

市街地中心部など39か所

防災行政無線を拡充整備

拡充整備を進めていた「防災行政無線」の本格的な運用を4月1日から開始しました。これまで整備していた地域（外海沿岸地域、由良川沿岸地域など）に加え、新たに小・中学校や公民館、高校など39か所を整備。

屋外に設置しているスピーカーを通じて緊急地震速報や気象警報、避難情報などを迅速かつ確実に市民の皆さんに

伝達。より安全で安心なまちづくりを目指します。

【定時に音楽を流します】

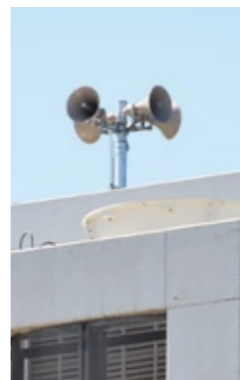
通信状況の確認のため、毎日、定時に音楽を流します。

◆4～9月：18時

◆10～3月：17時

※東舞鶴高浮島分校は12時のみ。既設の設備は、12時にも流します。

▼詳しくは、危機管理・防災課（☎66・1089）へ。



▶施設の屋上などに設置。スピーカーを通じて各種情報を伝達（写真は中総合会館）

▲無線機で市役所や防災センターと双方向の通信が可能

高等教育機関等振興指針、男女共同参画計画を策定

市では、市内の高等教育機関等の振興に向けた方策を明らかにする「高等教育機関等振興指針」、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを推進するための「男女共同参画計画（まいプラン）改定版」（計画期間：25～28年度）を策定しました。

指針・計画の概要

【高等教育機関等振興指針】

「次代を担う人材の育成戦略」の具体的な方策として次の項目を掲げています。

◆行政と教育機関、その他多様な主体との連携支援体制などの構築

◆地域の人などの活用による人材育成の推進

◆知的資源の活用による地域づくりの推進

◆情報の受発信の仕組みづくり

【男女共同参画計画】

◆フレアス舞鶴（男女共同参画センター）の利用促進

◆男女それぞれの課題に対応した啓発の強化

◆政策・方針決定の場への女性の参画促進

◆仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

◆女性に対する暴力の予防と被害者支援の強化

パブリック・コメント 手続制度の結果

【高等教育機関等振興指針】

2人から5件の意見の提出がありました。意見を踏まえ、修正などを行うものが1件、意見の趣旨を施策展開に反映させていくものが3件、市の考え方を説明し、ご理解いただくものが1件でした。

【男女共同参画計画】

意見の提出はありませんでした。

閲覧できます

指針・計画の内容は、各担当課のほか、情報公開コーナー、西支所、加佐分室、中央・東・西・南公民館、大浦・城南会館、東・西図書館などで閲覧できます。市ホームページにも掲載。

▼高等教育機関等振興指針に関するお問い合わせは、企画政策課（☎66・1042）へ。

▼男女共同参画計画に関するお問い合わせは、人権啓発推進室（☎66・1022）へ。

循環器センターなどとして機能強化

舞鶴共済病院、新病棟は12月完成

舞鶴共済病院では、中丹地域医療再生計画に基づき、循環器内科や心臓血管外科など

の「循環器センター」としての機能の強化とその他の医療機能の強化に必要な施設の新築・改修工事が計画され、現在、新病棟の建設工事が実施されています。

整備概要は次のとおり。

工事内容

◆新築：旧管理棟跡地に新病棟5階立て（C棟）、建設面積2,051平方メートル

◆改修：本館（A棟）、新館（B棟）

各病棟のフロア計画

◆A棟：（1階）総合受付、外来、救急室など（2階）循環器センター、検査科、放射線科（3階）健康センターなど（4～5階）管理部門など

◆B棟：（1階）消化器センターなど（2階）ICU・C

U（集中治療室）、血管撮影室、心臓リハビリセンター（3～6階）入院病棟、医師

管理部門など（7階）栄養科、レストラン

◆C棟：（1階）透析センターなど（2階）手術室、中央材料室（3～5階）入院病棟、感染症対応室など

◆A棟2階に循環器センターを整備

◆B棟2階とC棟2階を治療の中核として位置付け、手術室、血管撮影室、ICU・C

Uの集中化および一体化を行い、効率的で安全、安心な医療体制を確保

◆建設スケジュール
平成25年12月にC棟が完成予定

◆C棟が完成後、A棟とB棟の改修に着手。平成26年12月完了予定

▼詳しくは、地域医療連携推進課（☎66・1036）へ。

◆詳しくは、地域医療連携推進課（☎66・1036）へ。

引揚記念館 ロゴマークが決定



引揚記念館のロゴマークが決まりました（左図参照）。市民投票への多くの皆さんのご参加、ありがとうございました（投票期間は3月1日～15日）。

選ばれたロゴマークは、引揚記念館のPRや市が進めるユネスコ世界記憶遺産登録を目指した取り組みの中で、全国や世界に向けた活動などに活用していきます。

▼詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。

【作者】菅野綾香さん（舞鶴高専5年）
【作品の解説】引揚記念館をイメージするものとして、引揚船の時鐘や引揚記念公園にあるカリオンなどの“鐘”と“引揚棧橋”を中心にし、その周辺にツル、波、オオミズナギドリ、赤れんがなど舞鶴をイメージするものを配置。ユネスコ世界記憶遺産登録を目指した取り組みにも活用できるように、引き揚げと舞鶴が分かりやすく表現しています。